



古賀市記者懇談会（7月）

平成29年8月1日（火）13時30分～

古賀市役所A応接室

朝日新聞社、共同通信社、時事通信社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞社（50音順）

①古賀竟成館高校チアリーディング部が3年連続全国大会出場！！【P 1】

【古賀市役所】（問い合わせは古賀竟成館高校 福元＝092－942－2161）

古賀竟成館高等学校チアリーディング部「BLUESTARS」が8月18日～20日に東京体育館にて開催される「JAPANCUP2017 チアリーディング日本選手権大会」への出場が決定しました。3年連続出場です。

②古賀市立歴史資料館 企画展記念講演会

「太平洋戦争、忘れ去られた計画～玄界灘沿岸の戦争遺跡～」開催【P 2】

【古賀市役所】（問い合わせは文化課 新本＝092－940－2683）

古賀市立歴史資料館では、7月25日～8月31日に企画展「海からのメッセージ」を開催します。企画展期間中の関連イベントでは講師に滋賀県野洲市教育委員会の花田勝広さんをお招きし、太平洋戦争末期の古賀の海岸について、これまで発表されてこなかった防衛省防衛研究所所蔵の資料を元に当時の玄界灘沿岸の防衛計画をご講演いただきます。

③～SNSを通じて「オイシイ古賀」がオイシク拡散～

Instagramを使った手軽なフォトコンテスト（第2回）の優秀作品が決定！【P 4】

【古賀市役所】（問い合わせは古賀すたいる 大神＝090－5476－0646）

SNSの1つInstagramを用いて、古賀の魅力を見つけて広げるフォトコンテストを開催しました。今回のテーマは古賀の「食」。約247件の作品の中から厳正な審査の結果、優秀作品が決まりました。

④第1回みんなの人権セミナー 野澤和弘氏講演会開催【P 7】

【古賀市役所】（問い合わせは人権センター 竹富、宮本＝092－942－1128）

テーマを「知ることが差別をなくす出発点」とし、全6回の「みんなの人権セミナー」を開催いたします。今年度は28年度から新たに施行された「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ対策法」「部落差別解消法」に関する講演を実施します。

⑤古賀市防災行政無線のデジタル化と災害対策室の整備工事完了【P 8】

【古賀市役所】（問い合わせは総務課 渡辺＝092－942－1112）

古賀市防災行政無線（同報系）の設備をデジタル化更新にあわせて、市役所第一庁舎3階に災害対策室を整備しました。担当者がタブレット端末により庁舎外からも複数メディアと連携した随時情報発信が可能となります（拡声子局、メール、ホームページなど）

◎お知らせ

①モノづくりの魅力を子どもたちへ「工場見学したいけんツアー」今年も開催【P 9】

【古賀市役所】（問い合わせは商工政策課 長山＝092－942－1176）

日時：8月24日（木）9時30分～17時

場所：リーパスプラザこが

内容：古賀市の魅力のひとつである工業力。その自慢の技術力・モノづくり力を子どもたちに知ってもらいたいとの願いから、参加企業の協力をいただき、今年で5回目となる「古賀モノづくり博 工場見学・体験教室～工場見学したいけんツアー～」を開催します。

■問い合わせ先

古賀市役所経営企画課 北村、吉田＝092-942-1346 ✉pr-koho@city.koga.fukuoka.jp

古賀竟成館高等学校チアリーディング部 3年連続 JAPANCUP 出場！

古賀竟成館高等学校チアリーディング部「BLUESTARS」が7月9日に福岡国際センターにて行われた第24回九州選手権大会にて高等学校部門規定演技2位、自由演技3位という見事な成績を残し、8月18日～20日に東京体育館にて開催されるJAPANCUP2017 チアリーディング日本選手権大会への出場が決定しました。3年連続出場となるJAPANCUPでは元気で笑顔で会場を盛り上げます。

■大会概要

大会名：JAPANCUP2017 チアリーディング日本選手権大会

開催日：平成29年8月18日（金）～20日（日）

場所：東京体育館

■出場歴

2015年 九州チアリーディング選手権大会 自由演技5位 規定演技2位

JAPAN CUP 2015 チアリーディング日本選手権大会

フライデートーナメント出場

2016年 九州チアリーディング選手権大会 自由演技6位 規定演技5位

JAPAN CUP 2016 チアリーディング日本選手権大会

フライデートーナメント出場

2017年 九州チアリーディング選手権大会 自由演技3位 規定演技2位

JAPAN CUP 2017 チアリーディング日本選手権大会

DIVISION.1 準決勝出場

■古賀竟成館高等学校チアリーディング部 BLUESTARS

- ・平成12年に創部。現在、部員29名とマネージャー2名の31名で活動。
- ・普段は、学校行事や古賀市を中心とする各種イベントに参加し、私たちの元気で笑顔で会場を盛り上げています。
- ・部員全員が高校からチアリーディングを始めました
- ・キャッチフレーズは「私たちは、元気で、笑顔で、見ている人を元気にします！笑顔にします！」です。

【問い合わせ先】

福岡県公立古賀竟成館高等学校

担当 福元麻衣子 教諭

電話 092-942-2161

古賀市立歴史資料館 企画展記念講演会

「太平洋戦争、忘れ去られた計画～玄界灘沿岸の戦争遺跡～」開催

古賀市立歴史資料館では、7月25日～8月31日に企画展「海からのメッセージ」を開催中で、海をテーマに、「第1部 石井忠 漂着物の世界」「第2部 古賀の海の歴史」「第3部 私が残したいふるさと古賀の海」の3部で構成しました。

企画展期間中の関連イベントでは講師に滋賀県野洲市教育委員会の花田勝広さんをお招きし、「太平洋戦争、忘れ去られた計画～玄界灘沿岸の戦争遺跡～」と題してこれまで発表されてこなかった防衛省防衛研究所所蔵の資料を元に、太平洋戦争末期、津屋崎・古賀海岸が戦場として想定されていたことなどをご講演いただきます。

戦後72年。戦争を体験した世代がだんだん少なくなる中、白砂青松の玄界灘沿岸が当時どのような状況に置かれていたのを知っていただきたいと考えています。

その他にも、貝殻のフォトフレーム作りや小中学生フォトコンテストも実施します。

■企画展概要

企画展名：海からのメッセージ

会期：平成29年7月25日（火）～8月31日（木）※月曜日閉館

開館時間：10:00～18:00（入館は17:30まで）

会場：古賀市立歴史資料館（古賀市中央2-13-1）

●第1部：「石井忠 漂着物の世界」

昨年5月にご逝去された石井忠氏（古賀市立歴史資料館元館長）がライフワークとされた漂着物の世界を石井氏の業績とともに紹介する企画展です。石井氏は漂着物学会の初代会長として、海岸に流れ着くさまざまな物から、歴史や社会情勢、自然科学などを知ることができる新たな学問分野を提示しました。

●第2部：「古賀の海の歴史」

●第3部「私が残したいふるさと古賀の海」

海とは切り離せない古賀の歴史や、古賀の海辺の環境を守るために活動されている方々の思い、未来を担う子どもたちにその思いを引き継ぐ活動、市内の小中学生が写した海の写真も展示しています。古賀の海の美しい自然や歴史をご堪能ください。

■企画展関連イベント

①記念講演会：8月11日（金・祝日）13:30～15:00（受付13:00～）

タイトル：「太平洋戦争、忘れ去られた計画～玄界灘沿岸の戦争遺跡～」

講師：花田勝広さん（滋賀県野洲市教育委員会） ※宗像市出身

会場：古賀市立歴史資料館 中会議室（予約不要・入場無料）

補足 : 太平洋戦争末期になると本土決戦が叫ばれるようになり、古賀の海岸には爆撃機に対抗するための高射砲が設置され、日本全土でアメリカ軍上陸を阻止するための計画がなされていました。古賀市周辺では津屋崎・古賀海岸が戦場と想定され、市内各所でもその準備と思われる動きが進められました。

②製作 : 8月5日(土)6日(日) 14:00~16:00 (受付時間 14:00~15:30)

タイトル:「海からの贈り物」貝殻のフォトフレーム・ペン立てを作ろう!

定員:各回 先着順受付 40名まで (フォトフレーム20名・ペン立て20名)

会場:古賀市立歴史資料館 中会議室

③小中学生フォトコンテスト:会期中展示(8月末まで)

テーマ:「私が残したいふるさと古賀の海」

【問い合わせ先】

古賀市役所 文化課文化振興係 担当:新本美彩

電話092-944-6214

7/25(火)~8/31(木)

入場無料

リーバスプラザこが 歴史資料館

海からのメッセージ

私が残したいふるさと古賀の海
大昔から人々の暮らしの中にあり、
世界とのつながりをつくってきた母なる海
あなたが未来に残したい海はどんな海ですか

企画展イベント

制作

「海からの贈り物」
貝殻のフォトフレームと
ペン立てをつくろう！

8/5(土)・6(日) 14:00~16:00
先着順受付 受付時間14:00~15:30

場所 リーバスプラザこが 歴史資料館
中会議室(市立図書館2階)

対象 フォトフレーム・ペン立てとも各回先着
20人・子どもから大人までどなたでも

材料代 フォトフレーム300円・ペン立て150円

講演

「太平洋戦争、忘れ去られた計画
~玄界灘沿岸の戦争遺跡~」

太平洋戦争末期、古賀の海岸も戦場となることを
想定して防衛作戦が立てられました。その作戦が
今、明らかになってきました。

講師 花田勝広さん(滋賀県野洲市教育委員会)

8/11(金・祝) 13:30~15:00(受付13:00~)

場所 リーバスプラザこが 歴史資料館 中会議室

予約不要

入場無料

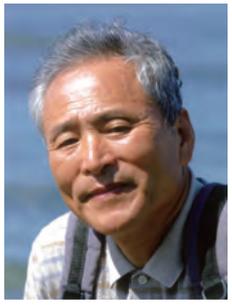
フォト コンテスト

小・中学生フォトコンテスト
「私が残したい
ふるさと古賀の海」

市内の小・中学生のみさんから、たくさんの海
の風景を応募していただきました。企画展会場内
に応募作品を展示しています。



石井 忠 漂着物の世界



石井 忠 (いしい ただし) (1937~2016年)

プロフィール

1937年、福岡県に生まれる。1961年、国学院大学文学部史学科卒業。中学・高校教諭、九州産業大学非常勤講師(海浜漂着物文化論)、福岡県文化財保護指導員、福岡市文化財保護審議会委員。2000~2013年古賀市立歴史資料館長。著書に『漂着物の博物誌』(西日本新聞社1977年)、『漂着物事典』(海鳥社1986年)、『海辺の民俗学』(新潮社1992年)、『漂着物一浜辺のウォッチング』(月刊はてなクラブ)朝日新聞社1994年)などがある。第1回樋口清之賞(1980年)、日本デザイン会議・地域文化デザイン賞(1983年)、第6回福岡県文化賞(1998年)を受賞。

波はよせ
波はかえし

川から出発したもろもろの物は、
果てしない旅を続けながら、
どこかの浜に漂着して、
その旅を終わるのである。



モダマ マメ科の植物。亜熱帯から熱帯地方に分布。南国では「幸せを呼ぶ豆」とも言われている。



アオイガイ 巻貝状の貝殻を持つタコの仲間「カイダコ」。殻を持つのはメスのみで、大きいものは体長30センチになる。



かいびやくき 海漂器 過去、写真や品物をプラスチック容器に入れて、台湾から中国大陸に向けて流し、豊かな生活や物資が豊富なことを誇示している。



軍艦出雲の杯 福岡県海の中道に漂着していた。杯の外には、「大正10、11年世界周航記念 戦艦出雲」、内側に世界地図が描かれている。



福祿寿 鼻は欠け、手に持っていたであろう団扇はなくなっていたが、見事な彫刻で、波に洗われた木目は鮮やかなものである。

私が残したいふるさと古賀の海

古賀西小



復活！浜の運動会
昭和の時代に浜で行っていた運動会が昨年から復活。潮風に子ども達の元気な笑顔がはじけます。

花見小



ふるさと活動
1・2年生は水や砂遊び、3~6年生は砂の芸術。ふるさとの海への愛着がふくらみます。

ラブアース・クリーンアップ2017



市民、企業、行政が協力し、海岸、河川、山の散乱ごみを回収し、地域環境美化活動を進めています。

海を愛する人々の活動で
古賀の白砂青松は
守られている。

古賀市立歴史資料館

福岡県古賀市中央2-13-1
リーバスプラザこが(市立図書館2階)
TEL092-944-6214
10:00~18:00(入館は17:30まで)
月曜休館(月曜が祝日の場合は、翌平日休館)



子ども考古学部
9月15日より部員募集

いろんな古代体験をとおして歴史を学びます。詳しくは広報こが9月号でお知らせします。

古賀の海の歴史

海はいにしえより人々の生活を支え
多くの文化を伝えてきた。

大陸文化を取り入れる【古墳時代】

船原古墳では多量の馬具が出土しました。馬や馬に乗る文化はこの頃に日本列島にもたらされ、出土品の中には朝鮮半島に由来すると考えられるものもありました。



船原古墳1号土坑出土馬具

蒙古襲来【鎌倉時代】

日本の武士たちは元の集団戦法や「てつほう」などの見慣れない兵器に大変な苦戦を強いられました。戦場になった北部九州にはその痕跡が多く残されています。



(イラスト) 石井忠

筑前八松原の誕生【江戸時代】

玄界灘に面する地域では海からの風と砂によって耕作地が埋没していました。黒田藩は防風林として松を植栽し、大事に守り伝えてきました。



古賀の海岸

藩の富国強兵策・砂鉄の道【江戸時代】

幕末、福岡藩は富国強兵策の一環として犬鳴山(宮若市)での製鉄を計画します。福津の沿岸で採れる良質の砂鉄が、清滝に設けられた中継所を経て犬鳴山へと運ばれました。



砂鉄中継所跡の碑

太平洋戦争時の玄界灘沿岸【昭和】

太平洋戦争末期、日本各地で本土決戦を想定した作戦計画がなされ、津屋崎・古賀海岸も戦場と想定されました。市内各所で対空砲の設置など防衛準備が進められました。



旧高射砲陣地のあった海岸
撮影：浜田喬



JR古賀駅より徒歩6分 九州自動車道 古賀ICより車で3分



～SNS を通じて「オイシイ古賀」がオイシク拡散！～
Instagram を使った手軽なフォトコンテスト（第2回）の優秀作品が決定！

若い方、それも特に女性に普及が進む SNS の一つ Instagram。このツールに着目して、古賀の魅力を見つけて広げるために Instagram を用いてのフォトコンテストを開催しました。

今回のテーマは、古賀の「食」。期日までに【#オイシイ古賀フォトコン】とタグをつけて投稿の行われた247件！

古賀に暮らしている方や、古賀で仕事をしている方、古賀を通り過ぎている方が、見過ごされがちな古賀の魅力を発見し、Instagram を通じて紹介してくれています。その作品たちの中から、厳正な審査の結果、次のとおり優秀作品が決まりました！

次の「第3回」のテーマは、カワイイ古賀。【#カワイイ古賀フォトコン】というタグをつけて、今までの古賀のイメージとは違った(?)、カワイイ古賀の魅力を一緒に見つけて伝えましょう！

■第2回 Instagram によるフォトコンテスト 概要

主催

古賀すたいる＋古賀市役所（経営企画課・広報秘書係）
（※第2回より古賀市も主催者側で実施。優秀作品を市のPRに活用へ。）

応募期間

2017年5月15日～2017年7月15日

参加方法

Instagram アプリを使って、古賀の「オイシイ」ものを撮影して「#オイシイ古賀フォトコン」のタグをつけて投稿。

審査方法

「いいね！」のつき方、写真としての評価、おいしそうに見えるか等を考慮しながら、7月18日の審査会にて審査員の合議の元で審査しました。
（主要な審査員）

- ・金子美聡（古賀すたいる編集長）
- ・庵原由嘉（Photoconnect イハラ写真館/フォトグラファー）
- ・中村隆象（古賀市長）
- ・花田亜紀・保井彩（古賀すたいる会員）
- ・北村俊明・友杉千鶴（古賀市経営企画課・広報担当）



審査結果

10作品を優秀作品として選定
うち1作品を「グランプリ」、うち1作品を「古賀市長賞」、
うち1作品を「古賀すたいる編集長賞」として表彰
（表彰式を8月1日14時ごろより実施します。）

特典

優秀賞に、記念品を贈呈。

- ① 協賛企業の「カメラのキタムラサンリブ古賀店」より、写真をプリントし、その写真を額装しプレゼント。
- ② 古賀市公式 Web サイトトップページにおいて優秀賞を展示。

【問い合わせ先】古賀すたいる

<http://www.koga-style.com/> kogastyle26@gmail.com
電話 090-6663-0836（戸田）090-5476-0646（大神）



※市のサポート内容については、経営企画課広報秘書係（北村・友杉）にお尋ねください。

第2回 Instagram フォトコンテスト 優秀作品

【グランプリ】

(ひとことプロフィール)

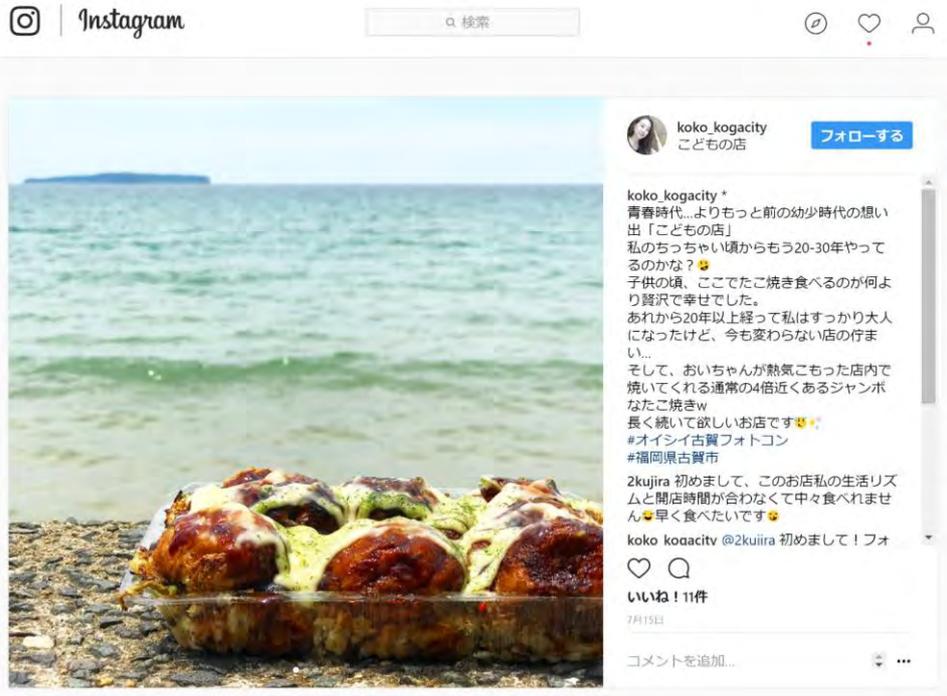
福岡県古賀育ち、福岡の大学卒業後に東京に就職し、10年ぶりに昨年Uターンで古賀に戻ってまいりました。一度地元を離れたことで地元の良さを再認識したため、今回のコンテストをきっかけに地元近辺を紹介するアカウントを作ってみました。

【古賀市長賞】

(ひとことプロフィール)

古賀中学校の卒業で、高齢者福祉の仕事に携わり26年目、現在は介護付き有料老人ホームで、相談員として勤務しています。

(編集長賞)



※参考：第2回フォトコンテストポスター



**Instagramで
オイシイ古賀
フォトコンテスト**

私たちのふるさと・古賀の魅力を
Instagramを使って広めましょう。
古賀で出会った、あなたのお気に入りの
一枚を、Instagramで投稿して下さい。
投稿するときに「#オイシイ古賀フォトコン」をつけて♪
入選された方には、古賀ならではの
特典をプレゼント!

【募集テーマ】
あなたが見つけた
オイシイ古賀

【募集期間】
2017年5月15日～7月15日

【応募方法】
Instagramで
「#オイシイ古賀フォトコン」
というタグをつけて投稿してください。
※コンテストの参加にはInstagramの
アカウントが必要です。また、写真を
投稿するための通信料等も投稿者の
負担となります。
※その他、詳細は「古賀すたいる」Web
サイトをご確認ください。
<http://www.koga-style.com/>

【主催】 古賀市
【運営】 古賀すたいる
【審査員】



「イね!」を
つけた
あなたも
審査員!!

※参考：古賀市ホームページへの掲載イメージ（現時点での案です）



KOGA SEA & GREEN 古賀市 Official Site

Foreign Language | サイトマップ | ヘルプ
ホームページの使い方 | 文字の拡大 縮小 標準 拡大

Google カスタム検索 検索 検索について

古賀市職員を装った『還付金・給付金詐欺』にご注意下さい!

#オイシイ古賀フォトコン

ライフスタイル—こんな時には—
各種届出・手続き | 暮らし・環境 | 出生・子育て
申請書ダウンロード | 連絡先一覧 | よこそ市長室へ | 古賀市議会

※参考：第3回フォトコンテストについて

- 期 間 平成 29 年 8 月 15 日～平成 29 年 10 月 15 日
- 対 象 古賀の可愛いもの（ひと・できごと・商品・行事…）
- 参加方法 Instagram アプリを使って、古賀の「オイシイ」ものを撮影して「#可愛い古賀フォトコン」のタグをつけて投稿。

第1回みんなの人権セミナー 野澤和弘氏講演会
「障害のある人もない人も暮らしやすい街に」
～障害者差別解消法を社会にどう生かすか～

テーマを「知ることが差別をなくす出発点」とし、全6回「みんなの人権セミナー」を開催いたします。

今年度は「障害者差別解消法」、「ヘイトスピーチ対策法」、「部落差別解消推進法」に関する講演会を実施します。

第1回は、障がい者の人権問題をテーマに、野澤和弘さんをお招きします。野澤和弘さんは、毎日新聞入社後、いじめ・引きこもり・障がい者虐待などのテーマに取り組み、現在、社会保障担当の論説委員をされています。「障害者差別解消法」が施行されて1年、本当に暮らしやすい街とは何か、一緒に考えてみませんか。

■実施日時

日時 8月6日（日） 12時30分受付開始 13時開演
場所 リーパスプラザこが 交流館 多目的ホール

■目的

古賀市社会「同和」教育推進協議会では、人権意識・感覚を培うことによりあらゆる差別の解消につなげていくことで、真に人権が尊重される「いのち輝くまちづくり」をめざしています。一人ひとりに何ができるかを問い、正しい人権意識を構築するために、さまざまな人権問題をテーマにみんなの人権セミナーを行っています。

■講師紹介

野澤和弘さんは、記者時代から多岐にわたる社会問題の現場取材する一方で、著書「あの夜君が泣いたわけ」では、自閉症の子の父として、ジャーナリストとして、「障害」をめぐる出会った経験を綴っています。人のもつ本質的な「やさしさ」や人生における「障害」の意味、多様な人々が「ともに生きる」社会のあり方を感じさせる講演会を全国各地で行っています。

■主催

古賀市社会「同和」教育推進協議会

【問い合わせ先】

古賀市役所 人権センター 人権教育・啓発係 担当者名：竹富・宮本
電話092-942-1128



【講師】

のざわ かずひろ

野澤 和弘 氏

(毎日新聞論説委員)

障害者差別解消法を社会にどう生かすか

暮らしやすい街に

障害のある人もない人も

2017年度 第1回みんなの人権セミナー



と き / 2017年 8月6日 (日) **入場無料!**

開場 : 12時30分 開演 : 13時00分

と ころ / リーパスプラザこが 交流館 多目的ホール

■講師プロフィール

1983年早稲田大学法学部卒業、毎日新聞入社、92年に東京社会部へ。いじめ、引きこもり、薬害エイズ、児童虐待、障害者虐待などに取り組む。社会部副部長、夕刊編集部長などを経て2009年から論説委員（社会保障担当）。主な著書に「あの夜、君が泣いたわけ」（中央法規）、「障害者のリアル×東大生のリアル」「条例のある街」（ぶどう社）など多数出版。

高齢者外出促進事業



主催：古賀市社会「同和」教育推進協議会

【問い合わせ】

事務局 古賀市人権センターWith(ウィズ) ☎ 092-942-1128

知ることが差別をなくす出発点

入場無料

第1回

8月6日(日)
13時00分から

交流館 多目的ホール

<テーマ>障がい者の人権問題



「障害のある人もない人も暮らしやすい街に」
～障害者差別解消法を社会にどう生かすか～

野澤 和弘 さん
(毎日新聞論説委員)



第2回

9月30日(土)
13時00分から

中央公民館 大ホール

<テーマ>さまざまな人権問題



「憲法ってなんだろう？」
～憲法施行70年を迎えて～

木村 草太 さん
(首都大学東京教授 / 憲法学)



第3回

10月17日(火)
8時30分から

福岡県大牟田市

<テーマ>人権問題全般



「人権フィールドワーク」
～もうひとつの炭鉱の歴史～

(福岡県大牟田市)



参加費無料!!
※詳細は裏面

第4回

11月11日(土)
13時30分から

中央公民館 大会議室

<テーマ>外国人の人権問題



「在日朝鮮人の人権と課題」
～ヘイトスピーチを身近に感じて～

徐 麻弥 さん
(在日朝鮮人3世)



第5回

12月10日(日)
13時00分から

中央公民館 大会議室

<テーマ>同和問題



《いのち輝くまち☆こが2017 特別講座》

「ルーツを大切に、自分らしく生きる」

武田 緑 さん
(一般社団法人コアプラス 代表理事)



第6回

1月21日(日)
13時30分から

中央公民館 大ホール

<テーマ>ハンセン病患者など
に関する人権問題



「今こそ考えようハンセン病」
～かかわらなければ～

沢 知恵 さん
(歌手)



主催：古賀市社会「同和」教育推進協議会

高齢者外出促進事業

【問い合わせ】事務局 古賀市役所 人権センター With (ウィズ) TEL : 092-942-1128

* 講師紹介 *

第1回	野澤 和弘 (のざわ かずひろ) 毎日新聞論説委員 毎日新聞社入社後、いじめ・引きこもり・障がい者虐待などのテーマに取り組み、現在社会保障担当の論説委員。「障害者差別解消法」が施行されて1年、本当に住みやすい街とは何でしょうか。これまでの経験と想いを生かし、お話しいただきます。
第2回	木村 草太 (きむら そうた) 首都大学東京教授／憲法学 東京大学法学部を卒業。同助手を経て現在、首都大学東京教授。テレビ朝日系列『報道ステーション』のコメンテータなど、メディアにも多数出演されています。憲法施行から70年、多くの議論がされている憲法とは何か、まずは知ることからはじめてみませんか。
第3回	★人権フィールドワーク★ (福岡県大牟田市) ※要予約 炭鉱街として栄えた歴史がありながらも、もうひとつの隠された炭鉱の歴史をフィールドワークを通して学びます。詳細は下記に記載していますので、ご覧ください。
第4回	徐 麻弥 (そ まみ) 在日朝鮮人3世 2016年、「ヘイトスピーチ対策法」が施行されました。実際にヘイトスピーチに遭った時のことをはじめ、在日朝鮮人の現状と想いについて、体験を交えてお話しいただきます。「共に生きる社会」について、一緒に考えてみませんか。
第5回	武田 緑 (たけだ みどり) 一般社団法人コアプラス 代表理事 “ディープな”人権・同和教育を受けて育ち、大学時代に教育の重要さと日本の教育の課題に気づき、2007年にコアプラスを設立。教育関係に向けた学び・つながり・エンパワメントの場づくりの取組など、活動を通じての経験をお話しいただきます。
第6回	沢 知恵 (さわ ともえ) 歌手 「日本語をもっとも美しくうたう歌手」と評され、東京での季節公演をはじめ、ハンセン病療養所、災害被災地、少年院などでも活動。これまでの経験を交えながら、美しい歌声とピアノを披露していただきます。



要予約

第3回
みんなの人権セミナー(フィールドワーク)
 参加費無料(ただし、昼食代は各自負担となります。)

先着
40名

～もうひとつの『炭鉱』の歴史～

行程表	8:30 古賀市役所出発⇒ 10:00 市内フィールドワーク①(三池集治監跡など)⇒ 11:30 昼食 ⇒ 12:30 市内フィールドワーク②(万田坑跡など)⇒ 16:00 みやま道の駅出発 ⇒ 17:00 古賀市役所到着・解散(予定)	※行程は変更になる場合があります。
------------	--	-------------------

申込方法	記入欄		
①受付期間 8月28日(月)8時30分から 9月15日(金)17時00分まで ②お電話・FAXでの申し込みとなります。 ③FAXの方は右の記入欄にご記入ください。 ④電話の方は、住所・氏名・連絡先・当日昼食の要・不要をお知らせください。なお、お飲み物はご持参ください。 ⑤定員になり次第、締め切ります。	お名前		
	ご住所	〒 古賀市	
	連絡先(電話等)		昼食 500円

古賀市防災行政無線のデジタル化と災害対策室の整備工事完了

古賀市防災行政無線（同報系）の設備をデジタル化更新にあわせて、市役所第一庁舎3階に災害対策室を整備しました。

■事業概要

平成28年12月にパナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社と契約、平成29年6月末竣工というスケジュールで事業を実施。事業費は約4.2億円。

■事業目的

できるだけ多くの情報を集約し、状況の把握や分析を助けるシステムを導入し、ワンオペレーションで様々なメディアを活用し住民に対し迅速な情報伝達を行う

■実施内容

- ①タブレット端末による操作に対応した複数メディア連携機能（拡声子局、メール、ホームページなど）
- ②避難勧告等発令支援システム
- ③災害対策室の整備
防災カメラや雨量計の設置と、これらの情報を映し出す電子黒板機能付き大型マルチスクリーン（80インチ1台、65インチ2台）と常設のプロジェクター（120インチ）の設置。壁面のホワイトボード化（高さ2.4m、幅7.2m）による情報の共有など

【問い合わせ先】

古賀市役所 総務課危機管理係 担当：渡辺
電話092-942-1112



第5回古賀モノづくり博「工場見学・体験教室」

工場見学したいけんツアー

平成29年8月24日(木) 9:30集合 - 17:00解散予定

昼食代
500円

A.よくばりケーキ作り&
ステンレス加工体験コース

体験工場 定員10名!

「レップス ロハス」

「ナダヨシ」

B.今日から君は職人だ!

伝統体験コース

定員10名!

体験工場

「五十二萬石本舗」

「増田桐箱店」

C.日本の伝統食!

みそ玉・和菓子作りコース

体験工場 定員10名!

「ニビシ醤油」

「博多菓匠 左衛門」

D.工場見学体験&
ソーセージ作り体験コース

体験工場 定員20名!

「日本食品」

選べる4つのコース!
申込期間

平成29年7月3日(月)~7月20日(木)

※応募多数の場合は抽選のうえ、
(消印有効)

7月末までに結果を連絡します



集合場所

リーパスプラザこが(古賀市生涯学習センター)
古賀市中央2丁目 13-1 TEL:092-942-1347

対象

古賀市内の小中学校に通学する小学4年生~中学2年生

申込方法

往復はがきに以下を記載して下記の宛先までご応募ください。

①希望コース(第三希望まで記入) ②学校名 ③学年 ④住所 ⑤氏名 ⑥年齢
⑦保護者氏名 ⑧当日必ず連絡がとれる電話番号 ⑨食物アレルギーの有無

宛先 〒811-3192 古賀市駅東1-1-1 古賀市役所 商工政策課

問い合わせ先 古賀市役所 商工政策課 TEL:092-942-1176

主催 工場見学・体験教室実行委員会 協力 福岡工業大学

※見学や体験内容は一部変更となる場合があります。

地図はQRコードを読み取ってください

